

一 大通智勝仏 十劫坐道場 仏法不現前 不得成仏道の事

仰せに云はく、此の經文は一切衆生の本法流轉るてんを説かれたり。されば釈にも出世以前と判ぜり。此は大通仏出世し給へども、十小劫の間一經も説き玉はずと云ふ經文なり。仍よつて仏法も不現前なるが故に不得成仏道と云へり。されども釈を見るに出世以前と云ふ時は、此の經文は如何いかなる事ぞ。此は本法の重を説かれたり。一仏出世すれば流轉門るてんもんとなる。一仏も出世無き時は本法不思議の体なり。迷悟も無く生仏も無く、成仏も無く不成仏も無きなり。仍よつて不得成仏道と云へり。抑そもそも 本法と申すは水があつくなり、火がつめたくならば流轉なるべし。水はいつもつめたく、火はいつもあつく、地獄いずは何れも火焰かえん、餓鬼は何れも飢渴けかち、其の外、万法己々の当位当位の俚まなるを本法の体とは云ふなり。此の重を説き顯はしたる經文なり。此の本法の重は法華經なり。權教は流轉なり。此の流轉の衆生を本法の重に引入せられんとて仏の出世なり。其の本法と云ふは此の經なり。所詮此の經文の本法とは大通智勝仏なり。大通智勝仏と云ふは我等衆生の色心なり。十劫と云ふは十界なり。坐道場と云ふは十界の住処其の儘道場なり。道場なれば寂光土なり。法界寂光土にして十界の衆生ことごと 悉く諸法実相の仏なれば、一仏も現ずべきに非ず。迷ひの衆生も無ければ説くべき法も無し。仍よつて仏法不現前と云へり。不得成仏道とは始覺しかく・本覺ほんがくの成仏と云ふ事も無し。本法不思議の体にして万法本有なり。之に依つて釈には出世以前と釈せり。然らば其の本法の体とは所詮南無妙法蓮華經なり。此の本法の内証に引き入れんが為に、仏は四十余年誘引ゆういんし、終ついに第五時の本法を説きたまへり。今末法に入りて上行所傳の本法の南無妙法蓮華經を弘め奉る。日蓮世間に出世すと云へども、三十二歳までは此の題目を唱へ出ださゞるは仏法不現前なり。此の妙法蓮華經を弘めて終には本法の内証あにに引き入るゝなり。日蓮豈大通智勝仏に非ずや。日本国の一切衆生こそ十劫坐道場とて、十界其の俚ま本法の南無妙法蓮華經へ引き入るゝなり。所詮信心を出だして南無妙法蓮華經と唱へ奉るべきものなり云云。